

スマートまちづくりフォーラム in 水戸 —交通から考えるまちづくり— 開催概要 (案)

1 趣 旨

私たちは日々の生活の中で、つねに「移動の問題」と向き合っています。

あのお店に行くときはどこで駐車しようか、渋滞に巻き込まれず会社に着くために何時に家を出ようか、飲み会の会場までバスで行くと運賃はいくらかかるのだろうか、子供の保育園の送迎をどうしようか…。

「交通」と言うと一部の専門家だけの話のような気がしますが、「ヒトやモノの移動」は私たちにとって日常的なありふれた問題です。

日々のストレスにもつながりそうな「移動」の問題。もっと「移動」がスマートで快適なまちにすることはできるのでしょうか？

また、いまはスイスイ移動ができる状態でも、自分が高齢者になった時のことを想像すると、スマートで快適な移動が難しくなるかもしれません。

2011年3月11日の東日本大震災で多くの被害を受けた水戸市ですが、「復興」のためのまちのビジョンを考えるチャンスを得たと前向きに考えることも可能です。

このフォーラムに参加することにより、ご自身の日々の移動の問題から、人と環境にやさしいまちのあり方を考え、水戸のまちを見つめ直すきっかけが生まれれば、と思います。

2 開催日 2012年2月11日(土)～12日(日)

3 会 場 エクセルホール 大ホール (270名収容) 水戸市宮町1-1-1 エクセル6階

4 内 容

2月11日(土) 13:30～17:00

- (1) 基調講演 森 雅志氏 (富山市長)
- (2) パネルディスカッション「交通が支えるスマートまちづくり(仮題)」
コーディネーター 宇都宮浄人氏 (関西大学教授)
パネリスト 森 雅志氏 (富山市長)
松井 直人氏 (国土交通省大臣官房技術審議官)
任田 正史氏 (茨城交通株式会社代表取締役社長)
堀江真由美氏 (茨城大学大学院人文科学研究科1年)

(3) 総 括

(4) 懇親会 (18:00頃から)

2月12日(日)

- (5) エクスカーション
 - ・世界遺産登録を目指す偕楽園、弘道館をはじめ、水戸のまちを「交通まちづくり」の観点でめぐります。

5 関連企画 記念論集の発行ほか

6 主 催 (50音順)

- ・高齢者と環境にやさしい交通まちづくりを考える会
- ・人と環境にやさしい交通をめざす協議会 (交通まちづくりの広場)
- ・水戸市政策研究会

7 問合せ先 須藤文彦 (水戸市政策研究会) jzh00450@nifty.com 090-8680-9622